

# 友ヶ島から 世界を見よう



## ① 友ヶ島灯台

純白の姿がコバルトブルーの海に映える友ヶ島灯台は、江戸幕府とイギリス政府の間で結ばれた大坂約定に基づき建設された5基の洋式灯台の1つで、明治維新後の明治5年(1872年)日本で8番目に竣工しました。平成20年度には、経済産業省による日本近代化遺産に選ばれています。

これから迎える行楽シーズン。県外など、「遠くに行くのは大変だ」というときにオススメしたい場所があります。それが和歌山市にある友ヶ島です。この島から、日本のみならず世界の歴史そして現在を見ることが出来ます。今回はそんな友ヶ島の魅力をお伝えします。



## 友ヶ島 TOMOGASHIMA

瀬戸内海国立公園の紀淡海峡に浮かぶ友ヶ島。友ヶ「島」となっていることから1つの島のことを指していると思われるかもしれませんが、実は、沖ノ島・地ノ島・虎島・神島、この4島を総称したものを友ヶ島と呼んでいるのです。

## ② 日本標準時子午線最南端の地

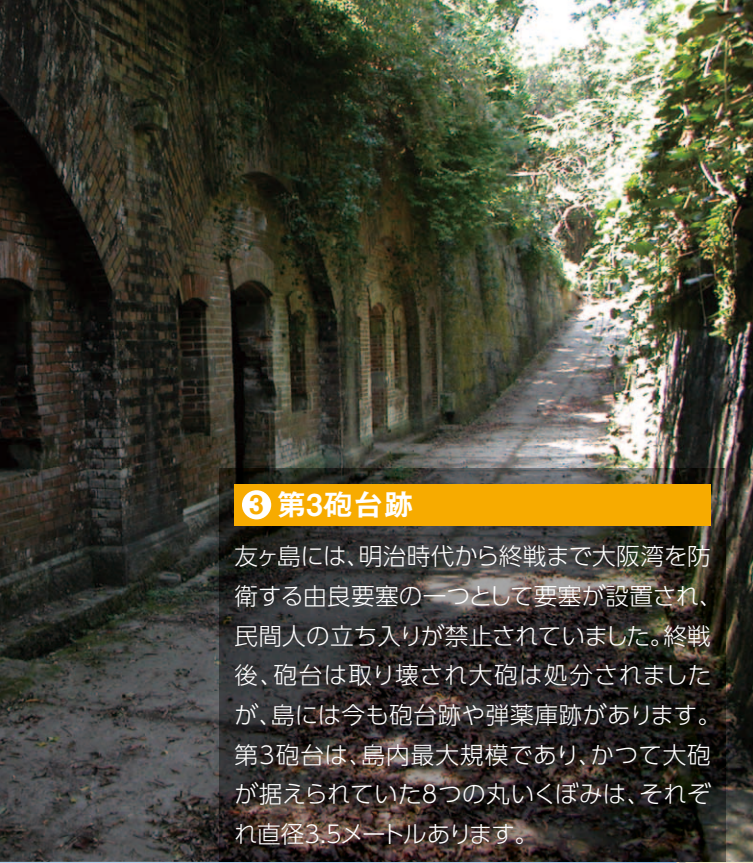


本州最南端はご存知のとおり潮岬ですが、友ヶ島も日本最南端の地となっているものがあります。それは、日本標準時子午線(東経135度)が通る日本最南端の地であることです。

## 海上交通の要衝



古くは奈良時代、南海道のルートに指定された頃から、海上交通の要衝であった紀淡海峡にある友ヶ島。この島々からは紀淡海峡を行き交う船々、両岸には淡路島、紀伊半島を、天気の良い日には徳島や神戸の港を見ることができます。



### ③ 第3砲台跡

友ヶ島には、明治時代から終戦まで大阪湾を防御する由良要塞の一つとして要塞が設置され、民間人の立ち入りが禁止されていました。終戦後、砲台は取り壊され大砲は処分されましたが、島には今も砲台跡や弾薬庫跡があります。第3砲台は、島内最大規模であり、かつて大砲が据えられていた8つの丸いくぼみは、それぞれ直径3.5メートルあります。



## ゴミを持ち帰りましょう

名所めぐり、海遊びやキャンプなど楽しく遊んだ後、ゴミを持ち帰ることは、みんながよく知るマナーです。瀬戸内海国立公園である友ヶ島を汚さないためにも、ゴミを持ち帰りましょう。また、キャンプ等をする際は、事前に友ヶ島案内センターに届出てください。

### ④ 虎島



戦前・戦中、民間人の入島が制限されていた友ヶ島ですが、虎島には、役小角の葛城二十八宿の第一番経塚である序品窟があるため、その地で修行する行者のみ入島が許可されていたといひます。

### ⑤ 南垂水キャンプ場(ハイキング・キャンプ)



友ヶ島には、ハイキングコースが整備されています。小さな島であるからと油断してはいけません。アップダウンがあるため、思ったよりも運動になることが多いです。友ヶ島灯台・砲台跡を巡る名所探訪コース(3.3km)は、所要時間2時間30分、虎島方面へ向かう自然散策コース(6.1km)は、3時間30分を要します。

友ヶ島には、キャンプサイトが2つあり、島内でキャンプをすることもできます。南垂水キャンプ場は芝生に覆われた広場で、キャンプやレクリエーションに好適です。

### アクセス

#### ■ 加太から友ヶ島へのアクセス

友ヶ島～加太航路(友ヶ島汽船(株)運行)  
(所要時間約20分)



#### ■ 和歌山市内から加太へのアクセス

##### 電車

JR和歌山駅から加太駅まで【所要時間約45分】

和歌山駅 ..... 和歌山市駅 ..... 加太駅  
バスor紀勢本線 ..... 南海加太線

##### 自動車

和歌山北IC(阪和自動車道)から加太まで【所要時間約40分】

和歌山北IC ..... 県道粉河加太線 ..... 延時交差点 ..... 加太

和歌山IC(阪和自動車道)から加太まで【所要時間約45分】

和歌山IC ..... 西汀丁 ..... 紀の川大橋 ..... 延時交差点 ..... 加太

写真提供:和歌山市観光協会